

I. 大阪信愛女学院図書館活動方針

1. 基本方針

図書館では、学生・生徒・児童が建学の精神にもとづき、女性としての豊かな心を養うと共に、物事を正しく判断して行動し、進んで社会に奉仕できる明朗で健康な人となるように、図書館の機能を通して支援する。

情操面ではもちろんのこと、生涯学習社会、情報化社会に生きる者として、柔軟に対応できるよう、情報の持つ意味、情報の取捨選択、その利用や表現といった情報活用面についても、日常の図書館利用を通して習得することを支援する。

これらの実現のために、次のような活動を推進する。

- ① 様々な興味・関心、また多様な価値観を持つ学生・生徒・児童たちに、自由で楽しい読書の場を保障し、必要に応じた情報の提供を徹底して行う。
- ② 学生・生徒・児童の学習や自主的な活動、教職員の教育活動に対して、積極的に支援する。
- ③ 一層充実した情報提供ができるよう、必要な資料の収集に努める。
- ④ これらのことを円滑に行うため、図書館員は常に研鑽に努める。

2. 方針の具体化

- ① だれもが利用しやすい図書館づくり
 - ・「図書館に行ってみよう」と思われる努力と工夫をする。
 - ・初めての人でも気軽に入りやすい雰囲気づくりをする。
 - ・日常的に図書館を利用してもらえよう努力する。
 - ・館内表示を誰が見ても分かりやすいように工夫する。
 - ・障害を持っている人も利用しやすい図書館にする。
 - ・図書館に対し良い印象を持ってもらえるように、特にカウンターでの対応に注意する。
 - ・広く利用者の要望を図書館運営に反映させるよう努める。
- ② 資料提供を徹底的に行う
 - ・利用者が図書館員に気軽に質問できる環境を整える。
 - ・利用者の疑問について答える。
 - ・利用者が求める資料や情報を迅速・的確に提供する。
 - ・図書館員は利用者の様々な疑問に速やかに対応できるよう研鑽に努める。
- ③ リクエスト制度を理解してもらう
 - ・図書館にない本は、買ってもらえることを周知徹底する。
 - ・購入が困難なものは、他館から借りられることを周知徹底する。
 - ・掲示などを通して広く利用者に知らせる。
- ④ 新鮮で魅力的な資料の充実を心がける
 - ・学生・生徒・児童が関心のある資料を積極的に購入する。
 - ・授業で利用が見込まれる資料を積極的に購入する。
 - ・図書館の収集方針に従い、適正な資料の充実を心がける。
- ⑤ 授業との連携を積極的に行う
 - ・教師に図書館の働きを理解してもらえよう努力する。
 - ・教師に図書館を使った実践例の紹介をする。

- ・宿題等の課題は事前に把握するよう努め、速やかに資料を提供できるようにする。
- ・資料の利用方法や情報検索等の指導を通して、情報活用能力の育成に努める。

⑥ 図書館を知ってもらうために広報活動を行う

- ・図書館活動について、学院関係者に周知徹底する。
- ・ホームページを利用し最新の情報を提供する。
- ・図書館報、新着案内や展示・掲示を積極的に展開する。

3. 2015年度の活動重点項目

○ 図書館サービス

- ・予約・購入希望制度、レファレンスサービスなどがあることを周知に努める。
- ・利用者の読書活動が充実するよう援助する。
- ・普段あまり手に取られていない本を、特別展示などで紹介し、資料の有効活用を図る。

○ 授業との連携

- ・各校と連携・協働し、それぞれの学習・研究活動、および発達段階に応じた課題解決の支援に努める。
- ・中等部の総合的な学習の時間に積極的に支援する。

4. 資料収集方針（2000年2月23日策定）

<趣旨>

大阪信愛女学院図書館（以下「図書館」という）は、資料提供を通して、児童・生徒及び学生が学ぶ喜びや読む楽しさを体験できるよう援助するとともに、教職員の教育・研究活動を支援するという役割を持っている。その役割を果たしうる図書館であるために、常に利用者（児童、生徒、学生、教職員等）の声に耳を傾け、魅力ある図書館資料（以下「資料」という）の収集に心掛け、以下のような方針で資料を収集する。

<資料の範囲及び種類>

1. 授業の補助になるもの

（授業や課題、学校行事、クラブ活動などで必要なもの。また、利用が見込まれるもの。）

2. 調査研究に必要なもの

（利用者の調査・研究及び教育活動に必要なもの。また、利用が見込まれるもの。）

3. 教養を高めるもの

（人格の形成及び向上に必要な、一般教養及び時事問題を扱っているもの。広い視野と多様な考えに目を開かせるもの。）

4. 利用者が必要とするもの

（利用者の知的好奇心を刺激するもの。利用者の要求が予想されるもの。利用者のリクエストにはできる限り応じる。）

冊子体の資料の他に、デジタル資料、オーディオヴィジュアル資料なども適宜必要に応じて収集する。

Ⅱ. 運営

1. 職員

- ・ 図書館長 岩井秀昭
- ・ 副館長 谷嶋正彦
- ・ 課長 濱岡賢二
- ・ 司書 河野香織、金森陽子、小原美玲（10月31日まで）、藤井政也

2. 各校図書連絡係

- | | 各校教員 | 図書館担当職員 |
|--------|----------------|-----------|
| ・ 短期大学 | 鈴木万里子、西節子、藪内順子 | 濱岡賢二 |
| ・ 高等部 | 白川京子 | 谷嶋正彦 |
| ・ 中等部 | | 河野香織 |
| ・ 小学校 | 荒井祐子、田上絢子 | 金森陽子 |
| ・ 幼稚園 | 前田侑美 | 小原美玲、金森陽子 |
| ・ 保育園 | | 小原美玲、河野香織 |

3. 管理運営

- | | |
|---------------|----------------|
| ・ 図書館の管理・運営総括 | 岩井秀昭 |
| ・ 図書館業務総括 | 谷嶋正彦 |
| ・ 図書発注・受入・支払 | 谷嶋正彦、河野香織 |
| ・ 図書の分類・目録 | 小原美玲、谷嶋正彦、濱岡賢二 |
| ・ 図書の装備 | 小原美玲、藤井政也 |
| ・ 雑誌受入 | 濱岡賢二、藤井政也 |
| ・ 予約・督促 | 金森陽子 |
| ・ 図書館間相互貸借 | 濱岡賢二 |

4. 図書館外業務

- | | |
|-----------------|-----------|
| ・ 図書館防災管理責任者 | 岩井秀昭 |
| ・ 将来構想検討委員会 | 谷嶋正彦 |
| ・ 学院新聞委員会 | 濱岡賢二 |
| ・ 掲示委員会 | 河野香織 |
| ・ 130周年記念バザー委員会 | 小原美玲、金森陽子 |
| ・ 鶴見学舎カウンター | 濱岡賢二 |

5. 図書館カレンダー

4月

- ・ 保育園の保護者に学院図書館の利用案内を配布（2日）
- ・ 短大新生オリエンテーション実施（4日）
- ・ 中等部・高等部の保護者に学院図書館の利用案内を配布（7日）
- ・ 幼稚園の保護者に学院図書館の利用案内を配布（9・11日）
- ・ 高等部新生オリエンテーション実施（9・14・15日）
- ・ 中等部新生オリエンテーション実施（10日）

- ・小学校オリエンテーション実施（10-11・16-18・30日）
- ・図書館2階検索用コンピュータ4台と3階～5階の検索用コンピュータ3台を入れ替える（10日）
- ・館外蔵書点検（17日）
- ・各校に平成26年度図書予算を通知（18日）
- ・図書館業務コンピュータシステム（LIMEDIO）バージョンアップ変更点説明会（25日）
- ・ブックポスト設置（26日）

5月

- ・第26回古雑誌・古本展示会（7-10日）
- ・小学校オリエンテーション実施（14日）
- ・平成25年度図書館活動報告書+活動方針を各校部署主に配布（20日）
- ・中学生の北海道修学旅行関係の資料を図書館4階研究室41の前に別置（21日）
- ・看護学科学生に文献探索指導（23日）
- ・小学校入試説明会参加者図書館見学（31日）

6月

- ・図書館内における飲み物についてのルールを変更（2日）
- ・看護学科学生に文献探索指導（6日）
- ・小学校オープンスクール・中等部オープンキャンパス参加者図書館見学（14日）

7月

- ・各校に図書予算残高を通知（16日）
- ・130周年記念バザーへの協力をお願いを各校の保護者・教職員に配布（2・3・9・17日）
- ・130周年記念バザー寄贈本受付ポスターを図書館と短大に掲示（18日）
- ・中等部・高等部オープンキャンパス参加者図書館見学（27日）

8月

- ・高等部オープンキャンパス参加者図書館見学（24日）
- ・小学校オープンスクール参加者図書館見学（30日）

9月

- ・小学校入試説明会参加者図書館見学（6日）
- ・小学生（4年）コンピュータ検索の使い方のオリエンテーション（22日）
- ・第三者評価委員視察・図書館見学（25日）

10月

- ・各校に予算残高と図書購入申請受付期限を通知（2日）
- ・中等部保護者対象入試説明会参加者図書館見学（4日）
- ・中等部プレテスト・個別相談会参加者図書館見学（11日）
- ・高等部保護者対象入試説明会参加者図書館見学（25日）
- ・駈々堂模試受験者対象・個別相談会参加者図書館見学（26日）

11月

- ・SHIN-AI フェスティバル130～愛ある絆は永遠～にて古本市を行う（2日）
- ・中等部過去問解説会参加者・高等部保護者対象入試説明会参加者図書館見学（15日）
- ・高等部図書委員と選書に行く（19日）
- ・中等部プレテスト参加者・個別相談会図書館見学（24日）
- ・高等部保護者対象入試説明会参加者図書館見学（29日）

12月

- ・高等部個別相談会参加者図書館見学（6日）
- ・中学1～3年生に図書館利用調査アンケート実施（6日）
- ・高校1～3年生に図書館利用調査アンケート実施（9日）
- ・高等部個別懇談会参加者対象図書館見学（14日）
- ・小学校オープンスクール参加者、高等部個別相談会参加者図書館見学（20日）

1月

- ・研41にブルーレイ対応DVDプレーヤーと液晶テレビを設置（9日）
- ・子ども教育学科1・2回生に図書館利用調査アンケート実施（22日）
- ・館内蔵書点検（26-2/21日）
- ・平成27年度予算申請書提出（30日）

2月

- ・館外蔵書点検（2-26日）
- ・学童保育で図書館利用を希望され、小学校のクラス貸出と同様の扱いで貸出を行う（4日）
- ・看護学科3回生に図書館利用調査アンケート実施（27日）
- ・高校入試併願合格生対象学校説明会参加者図書館見学（28日）

3月

- ・月～金曜日の開館時間を17:00までに変更（2-23日）
- ・看護学科2回生に図書館利用調査アンケート実施（3日）
- ・平成26年度除籍リスト提出（4日）
- ・附属高校に進学する中3対象に貸出開始（7日）
- ・看護学科1回生に図書館利用調査アンケート実施（12日）
- ・平成26年度図書館資料決算報告提出（20日）
- ・大阪信愛女学院図書館ニュース No.14 発行（31日）

6. 出張、研修

8月

- ・学校図書館問題研究会 第30回 全国大会（3-5日 熊本－谷嶋・金森）
- ・日本図書館協会 学校図書館部会 第43回夏季研究集会（8-9日 埼玉－谷嶋）

9月

- ・私立短期大学図書館協議会 2014年度 全国研修会（11-12日 神田外国語大学附属図書館－濱岡）

2月

- ・私立短期大学図書館協議会近畿地区協議会 2014年度 第3回研修会（20日 大阪信愛女学院図書館・大阪女学院図書館・常盤会学園図書館・大阪芸術大学短期大学部図書館・大阪キリスト教短期大学図書館－濱岡）

7. 土曜開館

原則として中・高の授業に対応し、第2土曜日を除き開館している。2014年度は32回土曜日開館を行った。開館時間は午前8時10分から午後3時まで（夏季特別開館時は午前9時から午後4時まで）とし、放課後にビデオやDVDを鑑賞できる時間を設定したが、閉館時までの利用はほとんど無く、有効な利用がなされていないのが現状である。今後のさらなる広報が必要と思われる。

8. 広報活動

- ・主に学生・生徒を対象とした新着図書案内『新着案内 らい★ぶらり』を不定期で13回発行した。また、図書館前の掲示板や図書館内には、新着図書案内や各種ポスターを掲示し、随時入れ替えを行っている。
- ・『図書館員が薦めるこの1冊』を毎週1週間、『テーマ展示』を2テーマを毎週交互に2週間展示し、利用を促している。

2014年度テーマ展示のテーマ

期間	テーマ	期間	テーマ
2014/4/3	消費税	2014/10/6	さつまいも
2014/4/3	昨年の一冊 (POPらしきもの付)	2014/10/14	絵本でほっこり
2014/4/14	(将来の)夢	2014/10/20	憲法9条
2014/4/21	桜	2014/10/27	味覚
2014/5/12	9割	2014/11/4	漫画で読む歴史!?
2014/5/19	野外活動のススメ	2014/11/10	俳句
2014/5/26	Never Give Up !!	2014/11/17	死ぬまでに見たい!!絶景
2014/6/2	かわいいを集めて	2014/11/25	歌でクリスマスを楽しもう
2014/6/9	時間をうまく使おう!!	2014/12/1	洗濯
2014/6/23	虫がいっぱい	2014/12/8	誕生
2014/7/7	自由研究	2015/1/6	イスラム
2014/7/14	納豆	2015/1/6	阪神淡路大震災(カーリルなし)
2014/8/25	新宮晋 風を感じて	2015/1/19	計算力!?
2014/8/25	おはなしめいろ(カーリルなし)	2015/1/26	節分
2014/9/1	言葉もいろいろ、文字もいろいろ	2015/2/2	音楽が聞こえてくる小説
2014/9/8	漫画で読む名著って?	2015/2/9	いろいろ恋愛小説
2014/9/16	身につけるもの	2015/2/16	冬野菜
2014/9/22	仕事発見!	2015/3/2	東日本大震災(カーリルなし)
2014/9/29	頭の体操	2015/3/2	手紙

- ・インターネット上の図書館サイトには、お知らせや開館カレンダーなどを随時アップロードしている。
- ・4月の学院総合連絡会において、教職員に図書館活動について理解していただくために『図書館ニュース』を配布した。
- ・中・高等部では『新着案内 らい★ぶらり』『図書館ニュース(先生方へ)』『図書館利用案内(教員版)』を発行した。

9. 学外者利用

2003年度より学外者利用規定を施行し、これまでの保護者・卒業生に加えて学外者にも図書館開放を行っている。2014年度は、利用登録が5名約421冊の貸出があり、資料閲覧のための来館が6件あった。

Ⅲ. 全体統計資料

1. 蔵書冊数(2015年3月31日現在)

短期大学	高等部	中等部	小学校	幼稚園	合計
105,079	48,997	13,198	16,383	5,094	188,751

* 蔵書数には図書・ビデオ・DVD・LD・CD・カセットを含む。

2. 年間受入資料数

		短期大学	高等部	中等部	小学校	幼稚園	合計
購入	冊数	1,574	905	249	247	120	3,095
	金額	3,999,943	1,139,975	339,992	379,960	149,897	6,009,767
寄贈	冊数	456	164	34	46	4	704
	金額	492,176	58,644	14,892	38,932	2,800	607,444
合計	冊数	2,030	1,069	283	293	124	3,799
	金額	4,492,119	1,198,619	354,884	418,892	152,697	6,617,211

* 詳細は各校の年間受入資料数を参照のこと。

3. 除籍冊数

短期大学	高等部	中等部	小学校	幼稚園	合計
28	13	3	10	10	64

4. 購読雑誌・新聞数

	日本語	外国語	合計
雑誌	113種	2種	115種
新聞	6種	1種	7種

5. 開館日数

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計(日)
21	22	24	25	6	23	25	22	18	21	22	17	246

6. 文献複写依頼件数

	件数	依頼者数
発注	281	34
受注	2	

7. 図書の館外貸借冊数

	国公立大学	私立大学	中・高校	その他	合計
貸出	2	0	86	1	89
借用	0	1	0	24	25

* その他とは、公共図書館・各種研究所のことを言う。

8. 貸出統計(5年間の推移)

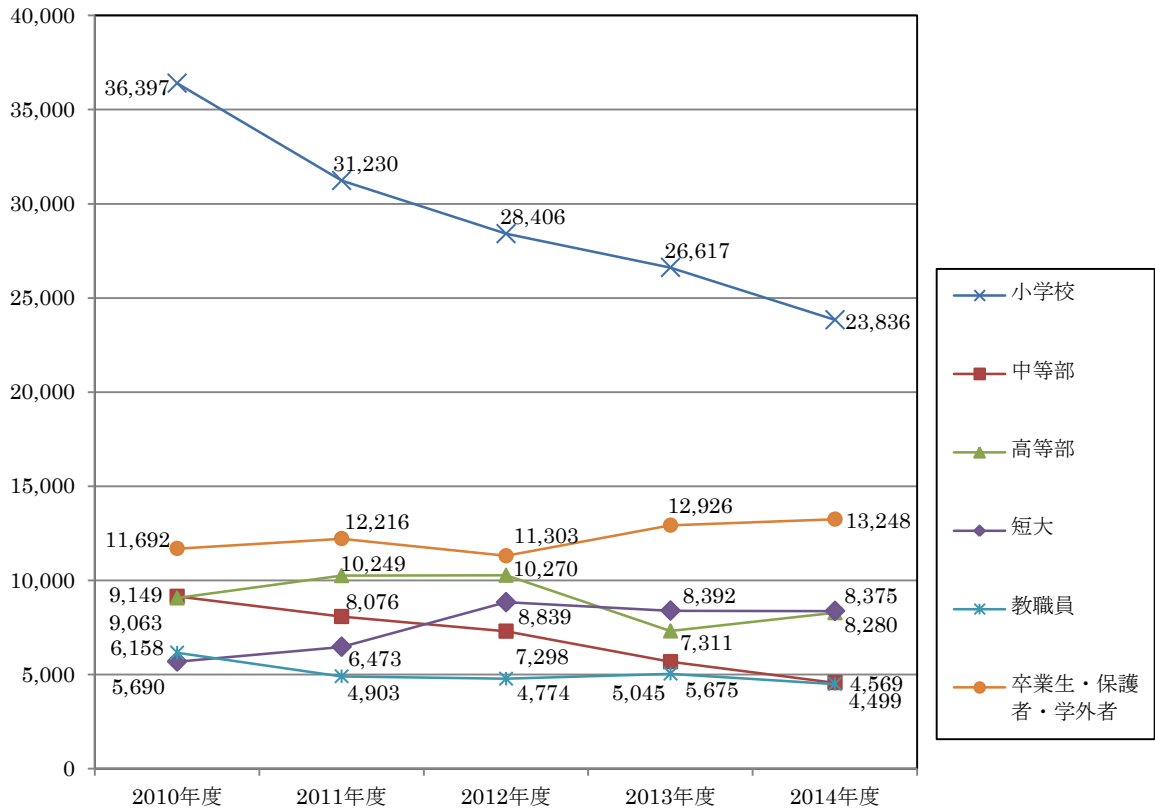
貸出冊数及び1人当たりの貸出数

		2010年度	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度	
対象人数 (人)	小学校	466	409	368	312	270	
	中等部	311	293	262	257	228	
	高等部	537	532	565	529	539	
	短大	303	404	439	446	452	
	教職員	272	284	289	297	314	
	卒業生・保護者・学外者	353	561	565	378	324	
	合計	2,242	2,483	2,488	2,219	2,127	
貸出冊数 (冊)	小学校	36,397	31,230	28,406	26,617	23,836	
	中等部	9,149	8,076	7,298	5,675	4,569	
	高等部	9,063	10,249	10,270	7,311	8,280	
	短大	5,690	6,473	8,839	8,392	8,375	
	教職員	6,158	4,903	4,774	5,045	4,499	
	学 外 者	卒業生	933	745	545	720	741
		保護者	10,459	11,195	10,376	11,843	12,086
		学外者	300	276	382	363	421
		小計	11,692	12,216	11,303	12,926	13,248
	合計	78,149	73,147	70,890	65,966	62,807	
1人当たり 貸出冊数 (冊) (小数点第一位 四捨五入)	小学校	78	76	77	85	88	
	中等部	29	28	28	22	20	
	高等部	17	19	18	14	15	
	短大	19	16	20	19	19	
	教職員	23	17	17	17	14	
	卒業生・保護者・学外者	33	22	20	34	41	

* 保護者には既に子どもが卒業している場合もある。

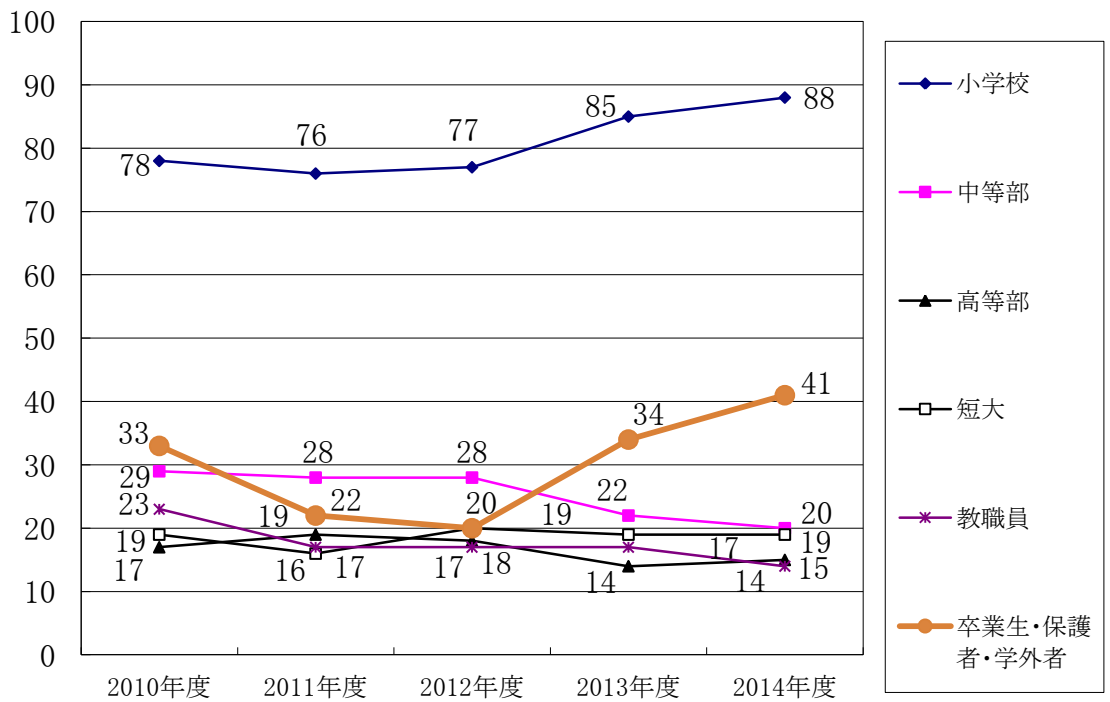
* 保護者には幼稚園の親子教室参加者も含む。

学校別貸出冊数推移



一人当たり貸出冊数

(単位:冊)



分類別貸出冊数

	総記 (000)	哲学(100)	歴史(200)	社会科学(300)	自然科学(400)
小学校	11	141	764	261	843
中等部	25	72	101	155	119
高等部	16	224	235	287	404
短大	4	54	6	707	5,761
教職員	82	346	219	920	578
卒業生・保護者・学外者	97	403	451	733	615
合計	235	1,240	1,776	3,063	8,320

	技術(500)	産業(600)	芸術(700)	言語(800)	文学(900)
小学校	769	319	721	162	19,845
中等部	42	30	1,547	84	2,377
高等部	238	104	2,740	471	3,535
短大	85	43	535	13	960
教職員	228	41	946	182	811
卒業生・保護者・学外者	603	94	1,698	396	8,078
合計	1,965	631	8,187	1,308	35,606

資料別貸出数

		2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度	
中等部	図書	7,439	81%	6,466	80%	6,312	87%	4,823	85%	3,826	84%
	視聴覚	1,710	19%	1,610	20%	986	13%	852	15%	743	16%
高等部	図書	7,431	82%	8,771	86%	8,710	85%	6,111	84%	6,685	81%
	視聴覚	1,632	18%	1,478	14%	1,560	15%	1,200	16%	1,595	19%
短大	図書	5,186	91%	6,294	97%	8,461	96%	7,843	93%	8,093	97%
	視聴覚	505	9%	179	3%	378	4%	549	7%	282	3%
教職員	図書	5,057	82%	4,180	85%	4,177	85%	4,353	86%	3,797	84%
	視聴覚	1,101	18%	723	15%	726	15%	692	14%	698	16%
卒業生・保護者・学外者	図書	11,253	96%	11,879	97%	10,819	97%	10,648	97%	11,165	99%
	視聴覚	439	4%	337	3%	378	3%	293	3%	186	1%

* 小学校は図書のみ利用のため対象外とする。

* 視聴覚資料とはCD・カセット・ビデオ・LD・DVD等、印刷メディア以外の資料を指す。

* 右欄のパーセント(%)は全貸出数に占める割合を示す。小数点第一位四捨五入。

9. 資料別予約件数

		2010年度	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度
中等部	図書	866	649	437	235	108
	CD	189	209	166	68	41
高等部	図書	446	642	699	549	448
	CD	185	107	106	126	162
短大	図書	41	38	57	28	48
	CD	3	1	1	18	12
教職員	図書	419	369	300	397	425
	CD	7	4	6	6	8
卒業生・保護者・学外者	図書	136	196	188	217	142
	CD	9	9	5	6	10
合計	図書	1,908	1,894	1,681	1,426	1,171
	CD	393	330	284	224	233
	総計	2,301	2,224	1,965	1,650	1,404

* 教職員のみ、CDにDVDなどの視聴覚資料全てを含む。

10. 購入希望受付件数

	2010年度	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度
中等部	272	148	88	56	37
高等部	205	131	199	182	179
短大	16	20	10	24	26
合計	493	299	297	262	242

* 教職員は購入申請のため除く。

* 卒業生・保護者の購入希望は受け付けていないため除く。

* 絶版などで入手できなかったものも含む。

11. 館内施設利用件数

研究室利用件数（過去5年間）

	2010年度	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度
学習	440	449	622	699	615
中等部	198	174	337	332	186
高等部	230	262	269	332	408
短大	5	3	14	30	13
初等/子ども教育	5	2	11	5	2
看護	0	1	3	25	11
卒業生・保護者	7	10	2	5	8
DVD・ビデオ	491	372	470	454	407
中等部	234	185	243	219	148
高等部	211	152	164	182	197
短大	33	14	40	43	38
初等/子ども教育	33	11	18	15	30
看護	0	3	22	28	8
卒業生・保護者	13	21	20	10	24
全利用回数	931	821	1,092	1,153	1,022

* グループでの利用は1回とする。

* 2012年度より、初等教育学科から子ども教育学科に名称を変更する。

CD機器利用件数(過去5年間)

	2010年度	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度
中等部	62	72	24	20	51
高等部	39	12	31	2	10
短大	13	2	6	1	6
初等/子ども教育	13	1	4	1	6
看護	0	1	2	0	0
卒業生・保護者	2	1	1	2	1
合計	116	87	62	25	68

* 2012年度より、初等教育学科から子ども教育学科に名称を変更する。

インターネット利用件数(過去5年間)

	2010年度	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度
中等部	2,306	1,965	1,362	668	1,268
高等部	238	244	206	109	103
短大	0	1	0	3	1
初等/子ども教育	0	1	0	0	0
看護	0	0	0	3	1
卒業生・保護者	12	0	0	0	0
合計	2,556	2,210	1,568	780	1,372

* インターネット利用のカウントは、昼休みと放課後のみとしている。

* 2012年度より、初等教育学科から子ども教育学科に名称を変更する。

IV. 短期大学活動報告・統計

1. 活動報告

1) 新入生オリエンテーション

1 回生オリエンテーションガイダンス期間中に、子ども教育学科は 23-24 名 4 グループ、看護学科は 20-21 名 4 グループに分けて、50 分間の図書館利用ガイダンス（利用説明、館内ツアーなど）を実施した。

2) 研究室蔵書点検

両学科とも 2 月に各研究室の蔵書点検を行った。

3) 鶴見学舎メディアコーナー

メディアコーナーの蔵書は、2015 年 3 月末の時点で 7,724 冊である。（新規購入は 610 冊）2014 年度はメディアコーナーに不要と思われる図書を多数本館に移管した。

4) 看護学科教員に図書購入等お知らせ

4 月に看護学科全教員に対し、図書購入・相互貸借・文献複写等の申し込み方法をメールにてお知らせした。

5) 看護学科 1 回生に文献探索ガイダンス

5 月 23 日 1 回生・授業「文章表現」文献探索基礎

6 月 6 日 1 回生・授業「文章表現」データベース講習

2. 図書予算決算報告

科目名	執行額				
	冊数	金額			
子ども教育	171	484,466	古藤研究室	2	11,857
看護	126	804,269	小林(菜)研究室		
参考図書	66	447,029	佐久研究室		
図書館	1,109	1,977,166	芝研究室		
図書館同和	7	28,339	鈴木研究室		
小計	1,479	3,741,269	高井研究室	3	14,287
入試部			瀧本研究室		
教務部			田中(千)研究室	1	3,110
学生部			田中(順)研究室	9	19,151
同和教育			谷畑研究室	5	19,341
情報教育	8	19,371	谷原研究室		
児童教育研究所			津田研究室	8	28,185
生命環境総合研究所			徳珍研究室		
足高研究室	3	6,900	豊島研究室	2	7,581
足立研究室			中尾研究室	6	17,748
アラン研究室			長尾研究室		
飯田研究室	6	9,944	中嶋研究室		
井内研究室	13	25,490	中野(幸)研究室		
石井研究室	3	7,475	二井研究室	7	20,020
市川研究室	6	18,183	西研究室	1	2,916
今福研究室			西沢研究室	6	14,675
岩井研究室			馬場研究室		
上田研究室			平田研究室		
大友研究室			藤田研究室	4	8,164
奥田研究室			宮崎研究室		
角地研究室			藪内研究室	2	4,276
木村(聡)研究室			吉田(翼)研究室		
高坂研究室			合計	1,574	3,999,943

<学生一人当たりの購入冊数 3.48冊 8,849円>

3. 蔵書冊数

105,079 冊 (2015 年 3 月 31 日現在)

4. 年間受入資料数

和洋別受入数(上段：冊数、下段：金額)寄贈図書を含む

	購 入		寄 贈		そ の 他		合 計	
	冊数	金 額	冊数	金 額	冊数	金 額	冊数	金 額
和書	1,564	3,970,896	315	333,822	141	158,354	2,020	4,463,072
洋書	10	29,047	0	0	0	0	10	29,047
合計	1,574	3,999,943	315	333,822	141	158,354	2,030	4,492,119

5. 貸出冊数

貸出冊数及び一人当たりの貸出数 (過去 5 年間)

	2010年度	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度
貸出冊数 (冊)	5,691	6,473	8,839	8,392	8,362
一人当たり貸出冊数 (冊)	18.8	16.0	20.1	18.8	18.2
初教一人当たり	24.8	13.9	13.4		
子ども一人当たり			14.1	11.8	11.2
看護一人当たり	9.9	18.9	25.7	23.9	25.0

資料別貸出数 (過去 5 年間)

	2010年度	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度
図 書	5,186	6,294	8,461	7,843	8,093
A V 資料	505	179	378	549	282
合 計	5,691	6,473	8,839	8,392	8,375

子ども教育学科学年別統計

学年	0分類	1分類	2分類	3分類	幼児教育	4分類	5分類	6分類	7分類	CD類	8分類	9分類	絵本	分類無	合 計
1回生	4	36	2	278	185	29	5	6	174	111	3	268	91	5	810
2回生	0	5	1	317	255	15	52	12	245	124	3	413	196	0	1,063

* 幼児教育 (376.1-) は 3 分類の冊数に含まれる。

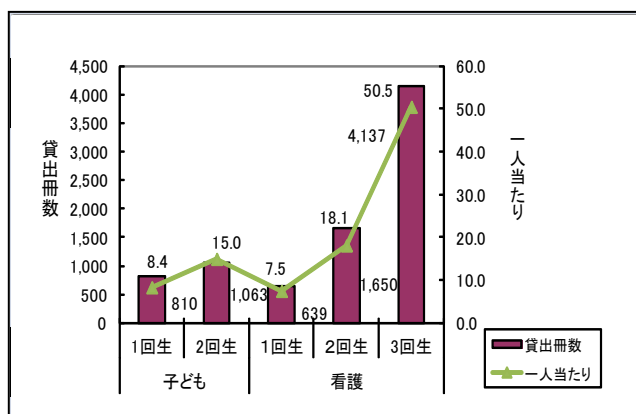
* CD類は 7 分類の冊数に含まれる。

* 絵本は 9 分類の冊数に含まれる。

看護学年別統計

学年	0分類	1分類	2分類	3分類	4分類	5分類	6分類	7分類	CD類	8分類	9分類	分類無	合 計
1回生	0	3	2	6	292	5	21	54	7	0	243	13	639
2回生	0	7	1	34	1,528	18	1	19	0	3	13	26	1,650
3回生	0	1	0	64	3,891	5	0	7	0	0	6	163	4,137

学科・学年別貸出数



鶴見学舎メディアコーナーの年間貸出冊数

子ども 1	子ども 2	看護 1	看護 2	看護 3	合計
0	1	207	876	1,576	2,660

6. まとめ

年間購入冊数の内、3分の1が看護学科用の図書として受入られている。

看護学科の研究室図書費はほとんどの研究室で使われているが、子ども教育学科ではほとんど使われていない。

看護学科1・2回生は、城東学舎での授業が増え本館の利用が多くなってきている。特に、1回生の9分類(小説類)利用が2013年度は9冊のみであったが2014年度は200冊以上と増加している。2・3回生ではそれほどの変化はない。

子ども教育学科の一人当たりの貸出数は2013年度とほぼ変化はない。

2月に行われた蔵書点検の結果、鶴見メディアコーナーでの不明図書が例年になく多く、施錠できない施設なので持ち出し対策を講じる必要がある。

V. 高等部活動報告・統計

1. 活動報告

1) オリエンテーション

1組を除く全クラスを対象に、1グループ12～13名に1人の館員がつき、館内ツアーと図書館ガイドブックによる利用案内を1時限かけて行った。

2) 教科との連携

- ・ 2年生の総合学習において、パスファインダー『「沖縄」「八重山諸島」に関する資料の探し方～修学旅行の事前学習に向けて～』、『「フランス」「ルルド」に関する資料の探し方～修学旅行の事前学習に向けて～』を全員に配布し、調べ学習に供した。
- ・ 3年生の理科では、友達に薦めたい理科に関する本の紹介や、「濱口儀兵衛（梧陵）」「宇宙船」についての調べ学習が図書館を利用して実施された。図書館を上手に使ってもらえるように、「手がかりとなるキーワードの探し方」「本の並び方」などを紹介した資料の探し方プリントを全員に配布した。
- ・ 家庭科では献立作成のための調べ学習、発達教育コースでは絵本や保育関係資料の利用、看護医療コースでは医学・看護関係資料の利用、美術科では芸術書の利用などがあった。

3) 図書委員会活動

高校図書委員会は各クラスより2名の委員が選出され、計36名で組織されている。2014年度の活動は低調であった。

- ・ ジュンク堂書店天満橋店において直接本を手にとって店頭選書を行った。

4) 広報活動

広報紙『新着案内 らい★ぶらり』を月1～2回発行し全生徒・全教職員に配布して、図書館利用や貸出の促進を図った。教員への広報紙『図書館ニュース(先生方へ)』を3回発行、『図書館利用案内(教員版)』を年度初めに発行し、図書館活動の紹介、クラス担任へのお願いや購入申請方法・予算残高のお知らせなどを行った。

2. 図書予算決算報告

科目名	冊数	金額
高校図書	273	435,831
図書館	389	410,458
同和教育	0	0
リクエスト	186	146,401
視聴覚リクエスト	57	147,285
合計	905	1,139,975

一人当たりの購入数/1.68冊 金額/2,115円

3. 蔵書冊数

48,997冊(2015年3月31日現在)

4. 年間受入資料数

分類番号	一般図書	参考図書	絵本	紙芝居	楽譜	マンガ	カセット	C D	ビデオ	DVD	CD-ROM	合計
総記	7	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	9
000	7,830	17,119	0	0	0	0	0	0	0	0	0	24,949
哲学	52	0	0	0	0	2	0	0	0	1	0	55
100	55,170	0	0	0	0	3,014	0	0	0	3,899	0	62,083
歴史	54	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	55
200	61,409	0	0	0	0	100	0	0	0	0	0	61,509
社会科学	136	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	138
300	214,702	2,609	0	0	0	972	0	0	0	0	0	218,283
自然科学	55	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	55
400	58,922	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	58,922
技術	33	0	0	0	0	1	0	0	0	2	0	36
500	30,227	0	0	0	0	200	0	0	0	1,000	0	31,427
産業	12	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	12
600	9,997	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	9,997
芸術	69	0	0	0	0	41	0	80	0	3	0	193
700	91,533	0	0	0	0	21,737	0	156,185	0	4,246	0	273,701
言語	45	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	45
800	42,929	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	42,929
文学	449	0	4	0	0	2	0	16	0	0	0	471
900	380,861	0	3,316	0	0	1,842	0	28,800	0	0	0	414,819
合計	912	3	4	0	0	48	0	96	0	6	0	1,069
	953,580	19,728	3,316	0	0	27,865	0	184,985	0	9,145	0	1,198,619

(上段：冊数、下段：金額) 寄贈図書を含む

年間受入資料数 (過去5年間)

	2010年度	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度
図書	1,163	939	841	1,041	967
A V資料	116	60	75	60	102
合計	1,279	999	916	1,101	1,069

5. 貸出冊数

貸出冊数及び一人当たりの貸出数 (過去5年間)

	2010年度	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度
対象人数 (人)	537	532	565	529	539
貸出冊数 (冊)	9,063	10,249	10,270	7,311	8,280
1人当たり貸出冊数 (冊)	16.9	19.3	18.2	13.8	15.4

学年別貸出数 (過去5年間)

	2010年度	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度
1年	3,415	4,906	4,710	1,950	3,877
2年	2,528	2,958	2,999	3,350	2,038
3年	3,120	2,385	2,561	2,011	2,365

学年別一人当たりの貸出数 (過去5年間)

	2010年度	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度
1年	18.4	28.0	22.5	13.1	21.1
2年	14.4	16.0	17.1	16.0	13.8
3年	17.8	13.9	14.1	11.8	11.4

資料別貸出数（過去5年間）

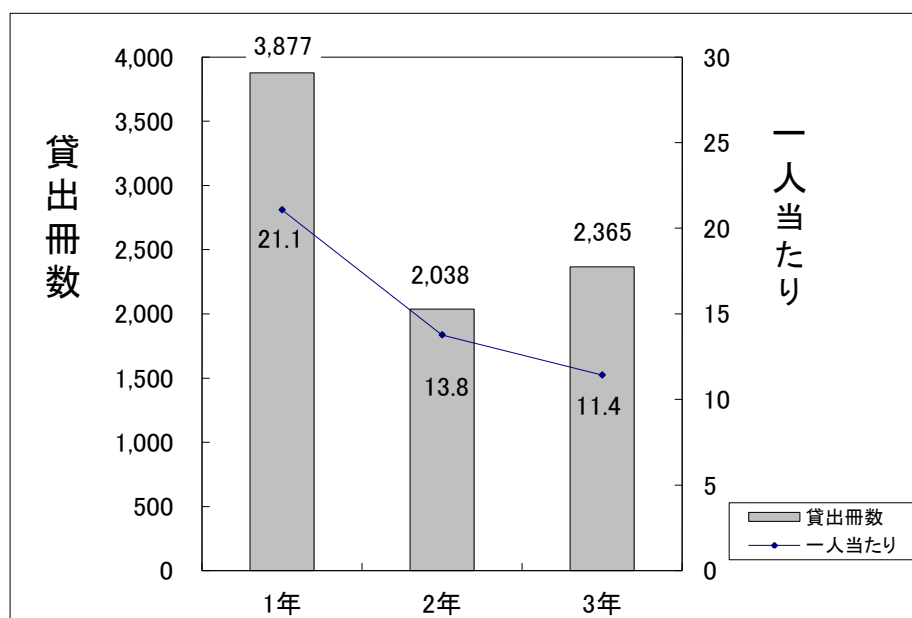
	2010年度	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度
図書	7,431	8,771	8,710	6,111	6,685
AV資料	1,632	1,478	1,560	1,200	1,595
合計	9,063	10,249	10,270	7,311	8,280

分類別貸出冊数

総記 (000)	哲学(100)	歴史(200)	社会科学(300)	自然科学(400)
16	224	235	287	404

技術(500)	産業(600)	芸術(700)	言語(800)	文学(900)
238	104	2,740	471	3,535

学年別貸出数



6. まとめ

購入資料数(寄贈資料を除く)は、2011年度から引き続いて一人2冊の本が買えなくなってしまっている。

受入数を分野別に見ると文学が全体の約44%と毎年最も多くを占めている。授業での調べ学習や、レポート課題が少ないため、予算削減に伴いどうしても学習に関する受入資料数の割合が少なくなっている。

一人当たりの貸出数は少し回復したが依然低迷している。その原因として、掃除時間が昼休みに変更されたことや、7時間目の授業や放課後の補習授業が増えたことで、図書館を利用できる時間が少なくなってしまう事が考えられる。

図書館では生徒に、「生きる力」の基本となる調べる力・探究する力を在学中に身につけて欲しいと願っている。そのためにも授業への支援を発展させ、学習活動、読書活動の充実に努めていく事が重要であり、是非とも先生方には授業での図書館活用をお願いしたい。

VI. 中等部活動報告・統計

1. 活動報告

1) オリエンテーション

4月10日に1年生全員を対象に1クラスを10～11名のグループに分け、図書館ガイドブックに基づき50分間の利用案内と館内ツアーを行った。

2) 教科との連携

- ・3年生の総合学習において、修学旅行の事前学習『「北海道」「アイヌ」に関する資料』について調べ学習の利用があり、パスファインダー『「北海道」「アイヌ」に関する資料の探し方～修学旅行の事前学習に向けて～』を全員に配布し、調べ学習に供した。
- ・2年生の「日頃、口にしている『いただきます』の意味を考える」授業において、『食糧自給率・廃棄率』についての調べ学習の利用があり、図書館を上手に使ってもらえるように、「手がかりとなるキーワードの探し方」「本の並び方」などを紹介した資料の探し方のプリントやブックリスト、関係する本がどこにあるかわかるように『館内案内図』を全員に配布し、調べ学習に供した。この時にブックトークも行った。
- ・3年生の英語科・宗教科、2年生の英語科、1年生美術科の授業において調べ学習の利用があった。

3) 広報活動

広報誌『新着案内 らい★ぶらり』を月1～2回発行し全生徒・全教職員に配布している。また、教職員への広報誌『図書館ニュース（先生方へ）』を全教職員に学期に1回、『図書館利用案内（教員版）』を年度初めに配布し、購入申請方法・予算残高のお知らせや図書館活動などを紹介した。

4) 資料の別置

「修学旅行」関連資料（5-9月）を4階の研究室前に別置した。また、雰囲気作りのためポスターを掲示した。

5) その他

中学生は総退出時間が設定されており、それ以後に居残りを希望する生徒は、カウンターの「図書館居残り届」に必要事項を記入することで放課後の利用が認められている。

2014年度の居残り届提出者数は延べ3,634名と2013年度の3,384名より増加している。

2. 図書予算決算報告

科目名	冊数	金額
中学校図書	33	41,046
図書館	186	274,782
同和教育	0	0
リクエスト	30	24,164
合計	249	339,992

一人当たり購入数約1.09／冊 金額約1,491／円

3. 蔵書冊数

13,198 冊 (2015 年 3 月 31 日現在)

4. 年間受入資料数

分類番号	一般図書	参考図書	絵本	紙芝居	楽譜	マンガ	カセット	C D	ビデオ	DVD	CD-ROM	合計
総記	12	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	12
000	20,893	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	20,893
哲学	11	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	13
100	11,542	0	0	0	0	3,003	0	0	0	0	0	14,545
歴史	20	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	20
200	36,421	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	36,421
社会科学	42	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	43
300	68,774	900	0	0	0	0	0	0	0	0	0	69,674
自然科学	29	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	31
400	38,896	4,374	0	0	0	778	0	0	0	0	0	44,048
技術	14	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	14
500	24,320	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	24,320
産業	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
600	1,069	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1,069
芸術	9	0	0	0	2	4	0	0	0	0	0	15
700	10,396	0	0	0	3,693	1,664	0	0	0	0	0	15,753
言語	11	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	11
800	11,237	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	11,237
文学	123	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	123
900	116,924	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	116,924
合計	272	2	0	0	2	7	0	0	0	0	0	283
	340,472	5,274	0	0	3,693	5,445	0	0	0	0	0	354,884

(上段：冊数、下段：金額) 寄贈図書を含む
年間受入資料数は、283 冊 354,884 円で一冊平均 1,254 円である。

5. 貸出冊数

貸出冊数及び一人当たりの貸出数 (過去 5 年間)

	2010年度	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度
対象人数 (人)	311	293	262	257	228
貸出冊数 (冊)	9,149	8,076	7,298	5,675	4,569
1人当たり貸出冊数(冊)	29.41	27.56	27.85	22.08	20.03

資料別貸出数 (過去 5 年間)

	2010年度	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度
図書	7,439	6,466	6,312	4,823	3,826
A V 資料	1,710	1,610	986	852	743
合計	9,149	8,076	7,298	5,675	4,569

分類別貸出冊数

総記 (000)	哲学 (100)	歴史 (200)	社会科学 (300)	自然科学 (400)
25	72	101	155	119
技術 (500)	産業 (600)	芸術 (700)	言語 (800)	文学 (900)
42	30	1,547	84	2,377

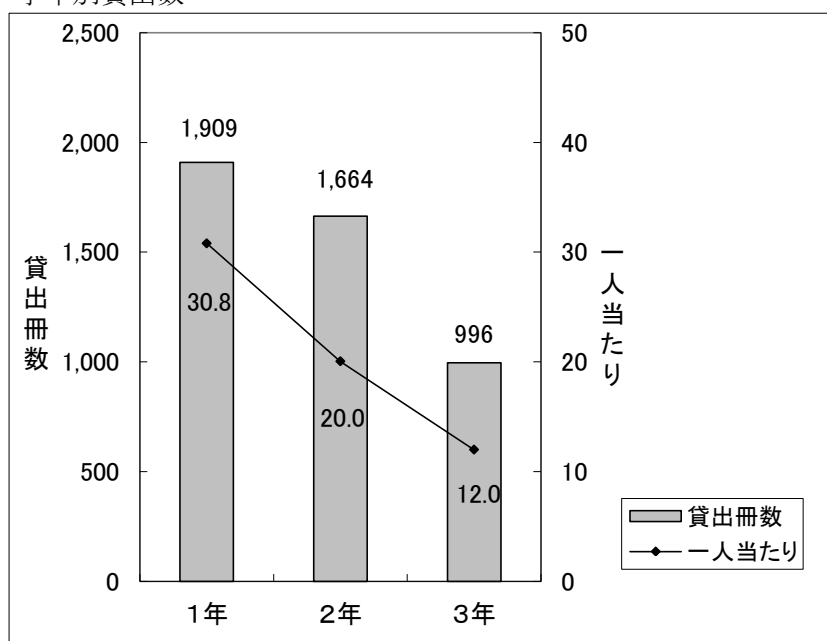
学年別貸出数（過去5年間）

	2010年度	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度
1年	3,862	3,338	3,087	2,762	1,909
2年	3,511	2,592	2,506	1,522	1,664
3年	1,776	2,146	1,705	1,391	996

学年別一人当たりの貸出数（過去5年間）

	2010年度	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度
1年	44.9	35.5	35.5	32.5	30.8
2年	30.8	30.9	27.2	18.3	20
3年	16	18.7	20.5	15.6	12

学年別貸出数



6. まとめ

2014年度は、大幅に予算が削減され、2013年度よりもさらに、購入資料数・受入資料数とも減少している。

購入資料数（寄贈図書を除く）は、249冊 339,992円であり、一人当たりの購入数は、約1.09冊 1,491円である。年間受入数は、283冊 354,884円で一冊平均1,254円である。

毎年のことながら9分類（文学）の受入れが最も多くなっており、2014年度も受入資料の約43%を占める結果となってしまった。

放課後の「図書館居残り届」の届出者数は年々増加しており、図書館の利用が多くなっていることは喜ばしいことであるが、貸出数には結びついていないようである。

2014年度に調べ学習で利用のあった教科以外にも発展していくように、先生方と連携を図りながら今後も支援を行っていきたい。

Ⅶ. 小学校活動報告・統計

1. 活動報告

1) オリエンテーション

今年度は全クラスで行うことができた。どの学年も1冊は絵本の読み聞かせをし、貸出統計を利用した本の紹介や利用マナーなどを説明した。1年生は5月中旬ごろにオリエンテーションを行い、貸出は1冊から徐々に慣れるところから始めた。

4年生を対象に例年行っている蔵書検索のオリエンテーションは、9月にコンピュータの授業時間を利用し小学校の多目的室で行った。

2) 図書館サービス

図書館が行ったレファレンス、授業との連携、読み聞かせ・本の紹介などには下記のものがあった。

- ・ 1年生 絵本『コウモリとしょかんへいく』『どんどんまこう』『もっかい』を貸出、紙芝居『こんにちはとしょかん』を返却の説明する際に読み聞かせした。
- ・ 2年生 リクエスト制度の説明や母の日にちなんだ本の紹介を行った。
絵本『さあ、さあ、おきて』『おまたせクッキー』など読み聞かせに使った。
- ・ 3年生 3学期に百科事典のワークショップを行う。その後、調べ学習に取り組んだ。
- ・ 4年生 『無償の愛』の一部を先生が読み聞かせをしたクラスがあり、そのクラスではリクエストがつきちょっとしたブームになっていた。3学期に年鑑の使い方の説明をし、簡単なワークショップを行った。
- ・ 5年生 広島体験学習に関連した資料集め提供する。最初のオリエンテーション時にも戦争関連の本を紹介した。国語単元「意見文を書こう」に関連して、環境問題や工業・産業に関連する資料が使われていた。
- ・ 6年生 修学旅行の北九州に関連した資料集め。社会科単元「世界の中の日本」での調べ学習が行われた。
- ・ 学童保育で図書館利用を希望され、クラス貸出と同様の扱いで借りられる手続きをした。

上記以外にも先生方の個人的な依頼などもあった。

2. 図書予算決算報告

科目名	冊数	金額
小学校図書	247	379,960
同和教育	0	0
合計	247	379,960

一人当たり購入数／ 0.91冊 金額／1,407円

3. 蔵書冊数

16,383冊 (2015年3月31日現在)

4. 年間受入資料数

分類番号	一般図書	参考図書	絵本	紙芝居	楽譜	マンガ	カセット	C D	ビデオ	DVD	CD-ROM	合計
総記	5	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6
000	12,798	2,174	0	0	0	0	0	0	0	0	0	14,972
哲学	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
100	4,401	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4,401
歴史	27	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	27
200	49,975	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	49,975
社会科学	16	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	16
300	29,060	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	29,060
自然科学	48	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	48
400	92,665	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	92,665
技術	21	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	21
500	43,583	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	43,583
産業	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
600	3,619	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3,619
芸術	13	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	13
700	22,870	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	22,870
言語	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
800	4,568	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4,568
文学	113	0	42	0	0	0	0	0	0	0	0	155
900	97,001	0	56,178	0	0	0	0	0	0	0	0	153,179
合計	250	1	42	0	0	0	0	0	0	0	0	293
	360,540	2,174	56,178	0	0	0	0	0	0	0	0	418,892

(上段：冊数、下段：金額) 寄贈図書を含む

年間受入資料冊数は、293冊 418,892円で一冊平均1,430円である。

5. 貸出冊数

貸出冊数及び一人当たりの貸出数 (過去5年間)

	2010年度	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度
対象人数 (人)	467	409	368	312	270
貸出冊数 (冊)	36,397	31,230	28,406	26,617	23,836
1人当たり貸出冊数 (冊)	77.9	76.4	77.2	85.3	88.3

分類別貸出冊数

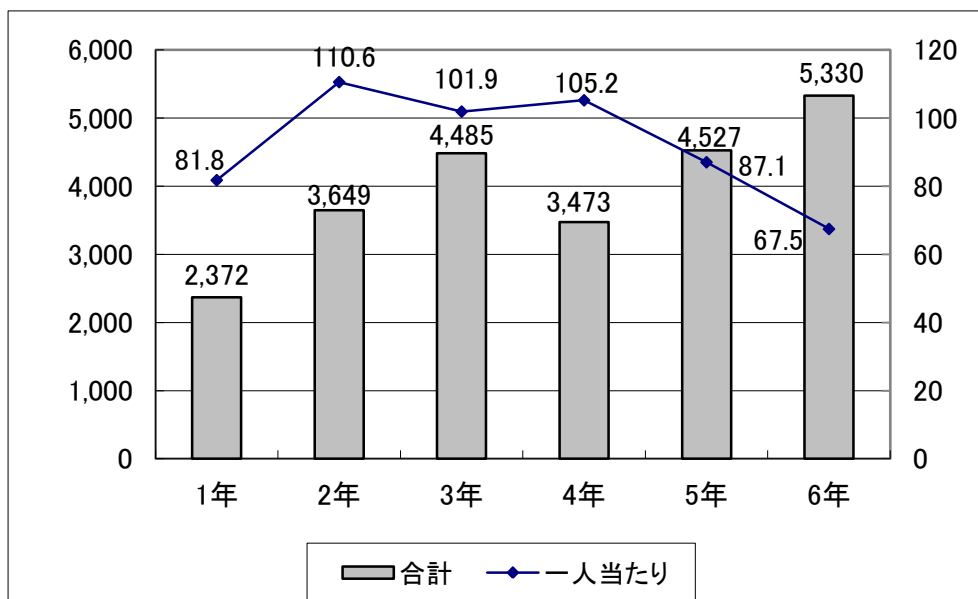
総記 (000)	哲学(100)	歴史(200)	社会科学(300)	自然科学(400)
11	141	764	261	843

技術(500)	産業(600)	芸術(700)	言語(800)	文学(900)
769	319	721	162	19,845

学年別貸出冊数

	貸出冊数	児童数	一人当たり
1年	2,372	29	81.8
2年	3,649	33	110.6
3年	4,485	44	101.9
4年	3,473	33	105.2
5年	4,527	52	87.1
6年	5,330	79	67.5

学年別貸出冊数



分類別クラス貸出冊数

総記 (000)	哲学(100)	歴史(200)	社会科学(300)	自然科学(400)
15	12	58	38	68

技術(500)	産業(600)	芸術(700)	言語(800)	文学(900)
29	7	26	7	156

*クラス貸出は調べ学習など学級で利用できるよう1ヶ月30冊を上限に貸し出している。

6. まとめ

毎朝のように図書館が開くのを待っている3年生の児童数名。とっかえひっかえ競い合うように借りに来ていた。そんな児童もいれば、図書の時間で図書館へ来ても「読む本がない」とウロウロするばかりの児童もいる。高学年には児童室の資料では物足りないのかもしれない。児童数の減少に伴い厳しい予算になっていることもあり、授業やクラブ関係だけではなく読み物に関しても、学院図書館としての資料を有効活用できるよう対応していきたい。

短時間とはいえ今年度は3年生で百科事典、4年生で年鑑の利用指導をすることができた。これで終わることなく、折に触れ調べる力がつくよう授業との連携を目指したい。

VIII. 幼稚園活動報告・統計

1. 活動報告

幼稚園の活動は、幼稚園2階にある図書室で、保護者の協力のもとに各クラスから選出された図書委員6名×10クラスの計60名により、園児（A～Cぐみ、ひよこぐみ）を対象に貸出が行われている。

1) 図書委員会（保護者委員）

- ・ 2014年5月29日 図書委員紹介・活動内容説明・役割分担（小原出席）
- ・ 2015年2月26日 反省会（金森出席）

2) 貸出・返却

貸出や返却・督促などの手続きは輪番で決められた図書委員によって行われている。

開室日時： 6月から毎週木曜日 11:00～13:00（年間19回最終日は返却のみ）

*幼稚園の行事に合わせて、教職員により開室日は決定される。

貸出冊数： 園児ひとりにつき 3冊まで

貸出期間： 1週間（次の貸出日に返却する）

2014年度は園児たちがゆっくりと本を選べるように、隔週で5クラスずつの貸出に変更された。夏休み前だけは全クラスが貸出、最終日は返却のみで、各クラスの貸出回数は10回だった。

返却は全クラス毎週なので借りていない1週間があるものの、時間的にもスペース的にも余裕をもって対応できるので、お世話をしてくださる図書委員の方々には概ね好評であった。

3) 発行物

- ・ 学院図書館利用案内（1学期始業時・入園時・親子教室利用者）
年度初めに、保護者の方々へ学院図書館の利用案内を配布している。
- ・ としょかんつうしん
2014年度は発行なし。

4) 蔵書点検

園児の貸出が始まる前、4月に図書室・保育室・職員室保管の蔵書点検を行った。

2. 図書予算決算報告

科目名	冊数	金額
幼稚園図書	80	101,815
図書館	40	48,082
同和教育	0	0
合計	120	149,897

一人当たり購入数／ 0.38冊 金額／ 468円

3. 蔵書冊数

5,094 冊 (2015 年 3 月 31 日現在)

4. 年間受入資料数

分類番号	一般図書	参考図書	絵本	紙芝居	楽譜	マンガ	カセット	C D	ビデオ	DVD	CD-ROM	合計
総記	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
000	2,527	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2,527
哲学	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2
100	0	0	2,000	0	0	0	0	0	0	0	0	2,000
歴史	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
200	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
社会科学	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4
300	7,580	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	7,580
自然科学	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
400	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
技術	10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	10
500	16,935	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	16,935
産業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
600	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
芸術	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5
700	5,861	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5,861
言語	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
800	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
文学	4	0	98	0	0	0	0	0	0	0	0	102
900	2,722	0	115,072	0	0	0	0	0	0	0	0	117,794
合計	24	0	100	0	0	0	0	0	0	0	0	124
	35,625	0	117,072	0	0	0	0	0	0	0	0	152,697

(上段：冊数、下段：金額) 寄贈図書を含む

5. 貸出冊数

貸出冊数及び一人当たりの貸出数 (過去 5 年間)

	2010年度	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度
対象人数 (人)	242	266	266	325	320
貸出冊数 (冊)	10,275	11,934	13,802	15,376	8,734
1人当たり貸出冊数 (冊)	42.46	44.86	51.89	47.31	27.29

*対象人数は 4 月 1 日現在の園児数である。

分野別貸出数 (ラベルの色)

児童文学(赤)	宗教(黄)	学習百科(緑)
6,887	226	1,621

クラス別貸出冊数

園児数	33	31	31	31	33	32	34	31	31	33	320
クラス	ばら	ゆり	のばら	ひまわり	ふじ	ちゅうり つぶ	たんぼぼ	さくら	すみれ	きく	合計
赤	709	664	656	671	652	641	799	688	774	633	6,887
黄	32	37	17	18	12	25	16	29	19	21	226
緑	124	157	194	148	211	177	156	139	114	201	1,621
冊数	865	858	867	837	875	843	971	856	907	855	8,734
人数	310	329	319	299	307	305	341	311	318	314	3,153

*園児数は4月1日現在の数である。

6. まとめ

2014年度は前述したように、5クラスずつ交互の貸出のため、貸出総数は例年の半分になっている。貸出回数が減った分、学院図書館を利用するように呼びかけられたが、こちらは特に変化が見られなかった。

「書架にめいっぱいの本が入っていて出し入れしづらい」「子どもに「これ人気？」と聞かれて「人気じゃないよ」と返事するのがネガティブに思えて…（人気のある本は1冊しか借りられないという制限があるため子どもからの質問）」「貸出のクラスが半分になったことで作業がスムーズにできるようになった」といった意見が反省会で出ていた。

書架の件は古い本も多く見直す必要があり、来年度早々には整理を行うことにした。貸出日に関して、図書委員の方々に任せきりなので、できるだけ図書室に出向き園児の様子を見て、選書の参考にしていきたい。

Ⅸ. 図書館利用アンケート結果（本館）

図書館サービスが利用者にとどのように評価されているか、図書館に対する要望は何かを知るために、中学生・高校生・短大生を対象に2004年度より毎年行っている調査である。

調査項目は、読書量や図書館の利用目的、予約や購入希望の認知度、図書館への要望など多岐にわたる。2010年度より本館を利用する子ども教育学科の学生と鶴見学舎メディアコーナーを利用する看護学科の学生と調査項目が若干異なるため別掲載とする。

本館利用（短大生*・高校生・中学生対象）

*以下、短大生は子ども教育学科生。

1. 調査対象

	生徒数（人）	回答数（人）	回答率（%）
短大	169	142	84.0
高校	540	491	90.9
中学	232	212	91.4

2. 1ヶ月の読書量（漫画・雑誌を除く）

	a. 0冊	b. 5冊まで	c. 10冊まで	d. 20冊まで	e. 21冊以上	無記入
短大	61.3	37.3	1.4	0.0	0.0	0.0
高校	57.4	36.9	3.5	1.0	0.8	0.4
中学	39.2	43.4	10.4	2.8	2.8	1.4

（単位：%）

3. 大阪信愛女学院図書館利用率

	a. よく利用	b. ときどき利用	c. めったに 利用しない	d. 全然 利用しない	無記入
短大	4.9	46.5	34.5	14.1	0.0
高校	12.2	44.6	24.8	18.3	0.0
中学	17.5	42.0	24.1	16.5	0.0

（単位：%）

1) 大阪信愛女学院図書館の利用目的（「よく」「ときどき」利用すると回答した学生・生徒対象）

	短大	高校	中学
図書館の本を利用するため	71.2	57.7	74.6
CDを利用するため	30.1	35.1	34.1
ビデオ・DVDを観るため	8.2	19.0	24.6
新聞・雑誌を利用するため	2.7	15.8	20.6
課題・勉強や調べ物をするため	57.5	61.6	59.5
友達との待ち合わせ	0.0	6.1	9.5
インターネットを利用するため	0.0	5.7	34.9
その他	2.7	1.4	1.6
無記入	0.0	1.8	0.0

（単位：%）

2) 大阪信愛女学院図書館を利用しない理由（「めったに利用しない」「全然利用しない」と解答した学生・生徒対象）

図書館を利用しない理由を選択回答してもらった結果は下記のとおりである。

	短大	高校	中学
読みたい本がない	18.8	16.0	27.9
読みたい雑誌がない	2.9	4.7	10.5
聴きたいCDがない	2.9	9.0	11.6
観たいビデオやDVDがない	1.4	4.7	4.7
本の探し方がわからない	4.3	0.5	4.7
図書館の先生の対応が悪い	2.9	1.9	0.0
図書館の雰囲気嫌	2.9	2.8	5.8
貸出や返却などの手続きが面倒	14.5	15.1	11.6
本が嫌い	14.5	15.1	14.0
なんとなく	37.7	32.5	33.7
公共図書館を利用する	13.0	1.9	2.3
クラブや稽古事、塾などで図書館へ行く時間がない	—	35.8	36.0
普段は図書館へ行かないが、定期試験時には利用することもある	5.8	16.0	11.6
その他	17.4	1.9	14.0
無記入	0.0	0.5	2.3

(単位：%)

4. 利用で感じていること

1) 資料について

		満足	不満	どちらとも いえない	わからない	無記入
① 本	短大	56.3	2.1	22.5	18.3	0.7
	高校	60.7	2.0	16.5	20.6	0.2
	中学	55.7	3.3	21.2	19.3	0.5
② 雑誌	短大	40.8	2.8	23.2	33.1	0.0
	高校	55.4	4.1	15.1	25.3	0.2
	中学	44.3	2.4	14.6	36.3	2.4
③ CD	短大	29.6	10.6	28.9	31.0	0.0
	高校	40.9	11.0	23.4	24.4	0.2
	中学	32.1	11.8	24.1	30.2	1.9
④ ビデオ・DVD	短大	33.8	4.9	24.6	36.6	0.0
	高校	43.0	7.3	21.8	21.6	0.2
	中学	38.2	5.2	19.3	35.8	1.4
⑤ その他	視聴覚資料（CD・DVD・雑誌）のジャンルや購入点数を増やしてほしいといった意見が中高生に多かった。					

(単位：%)

2) サービス資料について

		分かりやすい	分かりにくい	どちらともいえない	わからない	無記入
① 資料の配架	短大	45.1	16.9	19.7	18.3	0.0
	高校	52.1	12.8	18.9	15.9	0.2
	中学	56.1	13.7	14.2	15.6	0.5
② 案内表示	短大	44.4	12.0	26.1	17.6	0.0
	高校	52.3	7.5	20.8	18.9	0.4
	中学	54.4	9.9	16.0	22.6	0.0
		相談しやすい	相談しにくい	どちらともいえない	わからない	無記入
③ 図書館職員	短大	48.6	4.9	23.2	23.2	0.0
	高校	40.3	10.0	26.1	22.8	0.8
	中学	41.5	9.0	25.0	24.1	0.5
		利用している	知っているが利用したことがない		知らなかった	無記入
④ 予約	短大	19.7	56.3		23.2	0.7
	高校	37.1	54.8		7.3	0.8
	中学	36.8	57.1		5.7	0.5
⑤ 購入希望	短大	16.9	53.5		28.9	0.7
	高校	56.9	62.1		10.4	0.6
	中学	18.9	70.8		9.9	0.5
		すみずみ読む	一通り読む	ほとんど読まない	無記入	
⑥ 図書館だより	短大	4.2	22.5	73.2	0.0	
	高校	14.9	57.4	27.7	0.0	
	中学	16.5	54.2	29.2	0.0	
		よく見ている	たまに見る	見たことがない	無記入	
⑦ 図書館掲示板	短大	7.0	36.6	55.6	0.7	
	高校	12.6	48.9	38.5	0.0	
	中学	9.9	60.4	29.2	0.5	
⑧ 図書館HP	短大	4.9	19.0	76.1	0.0	
	高校	8.4	27.7	63.5	0.4	
	中学	6.6	37.7	54.2	1.4	
⑨ その他	<ul style="list-style-type: none"> 案内表示が分かりにくい。(中学生、短大生) DVDの貸出を希望する。(中学生、高校生) 新しい資料ばかりでなく古いもののよさも伝えてほしい。(高校生) 					

(単位：%)

3) 館内の設備・環境について

		十分	十分ではない	どちらとも いえない	わからない	無記入
① 座席数	短大	54.2	4.9	12.0	21.8	7.0
	高校	60.9	10.0	13.8	13.0	2.2
	中学	66.5	6.1	11.3	14.6	1.4
② 研究室	短大	43.7	7.7	11.3	29.6	7.7
	高校	45.2	20.2	15.3	17.3	2.0
	中学	51.9	15.1	14.6	17.0	1.4
		使いやすい	使いにくい	どちらとも いえない	わからない	無記入
③ 検索用 パソコン	短大	33.8	7.7	14.1	37.3	7.0
	高校	43.6	6.5	21.2	26.1	2.6
	中学	50.9	4.2	12.7	30.2	1.9
④ インターネット 用パソコン	短大	29.6	5.6	14.1	43.7	7.0
	高校	38.5	6.1	20.2	32.6	2.6
	中学	45.3	4.7	14.2	33.5	2.4
		適切	適切ではない	どちらとも いえない	わからない	無記入
⑤ 冷暖房	短大	54.9	4.9	11.3	21.8	7.0
	高校	54.4	12.4	16.1	15.1	2.0
	中学	65.6	5.7	11.3	16.0	1.4
⑥ 照明	短大	58.5	4.2	9.9	20.4	7.0
	高校	68.2	4.9	12.2	12.4	2.2
	中学	71.7	4.7	8.0	14.2	1.4
		清潔	清潔ではない	どちらとも いえない	わからない	無記入
⑦ トイレ	短大	28.9	6.3	14.8	43.0	7.0
	高校	48.1	7.5	19.6	22.6	2.2
	中学	42.0	9.4	18.9	28.3	1.4
		守られている	困ったこと がある	どちらとも いえない	わからない	無記入
⑧ 利用者の マナー	短大	42.3	3.5	11.3	35.9	7.0
	高校	36.5	20.8	19.3	21.0	2.4
	中学	47.2	13.7	17.0	20.8	1.4
⑨ その他	<ul style="list-style-type: none"> ・ 全体に「マナーが悪い」という意見が多い。 ・ 研究室の機材（テレビやプレーヤーなど）が古いので変えてほしい。 ・ トイレとエレベーターが怖い。 					

(単位：%)

5. 図書館で読みたい本を探すとき

	短大	高校	中学
コンピュータで検索する	34.5	46.2	50.0
図書館の先生にたずねる	30.3	13.6	16.5
友達にたずねる	5.6	11.8	16.5
直接本棚に行ってみる	52.8	60.3	64.2
その他	1.4	1.8	2.4
無記入	8.5	3.7	2.8

(単位：%)

6. 資料の入手方法（調べ物）

	短大	高校	中学
自分の家の本を使う	8.5	16.1	30.7
大阪信愛女学院図書館へ行く	53.5	23.8	26.9
友達に借りる	5.6	5.3	10.8
近くの公共図書館へ行く	29.6	8.1	8.5
自分で買う	7.7	14.7	13.2
インターネットで調べる	65.5	79.8	82.1
その他	1.4	1.0	1.9
無記入	7.7	2.4	1.9

(単位：%)

7. 資料の入手方法（読書）

	短大	高校	中学
自分で買う	65.5	73.7	81.6
大阪信愛女学院図書館へ行く	34.5	35.6	44.8
友達に借りる	20.4	28.9	31.6
近くの公共図書館へ行く	29.6	11.6	17.5
その他	1.4	1.8	1.9
無記入	7.7	2.4	1.9

(単位：%)

8. よく読むまたは図書館に入れてほしい雑誌

	短大	高校	中学
1	ViVi	Non-no	Wink-up、Seventeen
2	Non-no、Ray	seventeen	Myojo
3	JJ	ViVi、Myojo	Duet
4	Camcan、mer	Popolo	Popolo
5	Jelly	アニメージュ、Wink-up、Popteen、Duet、Potato	Nicola、non-no、Potato

短大生の回答が非常に少なく、複数回答があったものだけをあげた。

9. 好きな作家

	短大	高校	中学
1	山田悠介	湊かなえ	東野圭吾
2	東野圭吾	東野圭吾	有川浩
3	あさのあつこ、恩田陸、宮部みゆき、星新一、三浦しをん、赤川次郎、村上春樹、有川浩	山田悠介	あさのあつこ
4		有川浩	湊かなえ
5		村上春樹	山田悠介、百田尚樹

短大生の回答が非常に少なく、複数回答があったものだけをあげた。

10. 面白かった作品

	短大	高校	中学
1	心霊探偵八雲	こころ	博多豚骨ラーメンズ
2	星の王子様	Nのために	永遠の0、神様の御用人、告白、親指探し、図書館戦争、妖怪アパートの幽雅な日常
3	-	告白	

短大生の回答が非常に少なく、複数回答があったものだけをあげた。

11. 図書館への意見や要望

「〇〇を買ってほしい」「〇〇を増やしてほしい」という記述が多いのは相変わらずである。今回のアンケートでは「利用者のマナーが悪い」、特に研究室を利用している生徒に対しての意見が多く記述されていた。具体的に見回り強化や読書する階と勉強する階に分けてはどうか、という意見もあった。

12. まとめ

今年度のアンケート調査結果は「利用者のマナー」に関する良くない意見が多く見受けられた。「マナーは守られている」という回答は平均すると40%程度ある。しかしながら、意見記述を見ると「マナーが悪い」（特に研究室利用に関して）と感じている学生・生徒が少なからずいる一方で、研究室では多少騒いでも良いと思っている節がある。全体にマナー向上に向けての対策を検討しなければならない。

年々、図書館を使う・使わないの二極化が進んでいる。どうすれば利用が増えるか、館員たちの対応、授業との連携や広報の方法など見直し、検討していきたい。

Ⅸ. 図書館利用アンケート結果(看護学科)

4. 調査対象

	生徒数 (人)	回答数 (人)	回答率 (%)
看護学科 1 回生	85	77	90.6
看護学科 2 回生	91	79	86.8
看護学科 3 回生	82	42	51.2

5. メディアコーナーの利用

(単位%)

	よく利用	ときどき利用	授業の時のみ	利用しない
1 回生	9.1	76.6	2.6	10.4
2 回生	38.0	55.7	2.5	3.8
3 回生	31.0	64.3	4.8	0

2-1. 利用目的

(単位%)

		よく使う	時々使う	全く使わない
本	1 回生	21.2	57.6	9.1
	2 回生	59.5	31.1	2.7
	3 回生	75.0	17.5	2.5
ファッション誌	1 回生	1.5	28.8	56.1
	2 回生	5.4	27.0	51.4
	3 回生	0	5.0	72.5
看護雑誌	1 回生	15.2	43.9	31.8
	2 回生	17.6	55.4	16.2
	3 回生	30.0	45.0	10.0
パソコン	1 回生	48.5	43.9	1.5
	2 回生	39.2	48.6	2.7
	3 回生	37.5	60.0	0
待ち合わせ	1 回生	12.1	56.1	18.2
	2 回生	10.8	55.4	18.9
	3 回生	10.0	50.0	20.0
勉強	1 回生	30.3	65.2	3.0
	2 回生	37.8	51.4	4.1
	3 回生	42.5	47.5	10.0

2-2. 必要な本をどう探すか

(単位%)

	直接本棚	司書に聞く	コンピュータ	友達に聞く
1 回生	95.5	16.7	4.5	12.1
2 回生	51.4	73.0	4.1	40.5
3 回生	87.5	82.5	2.5	42.5

2-3. メディアコーナーの司書の対応

(単位%)

	非常に良い	まあまあ良い	あまり良くない	全く良くない
1 回生	62.1	37.9	0	0
2 回生	79.7	18.9	0	0
3 回生	75.0	25.0	0	0

6. 城東キャンパス図書館の利用

(単位%)

	良く利用する	時々利用	めったに利用しない	全く利用しない
1回生	3.9	29.9	15.6	46.8
2回生	0.0	10.1	16.5	65.8
3回生	0.0	4.8	23.8	69.0

3回生の回答が少ないため3-1. 3-2は省略した。

3-1. 城東キャンパス図書館をどう利用しているか

(単位%)

		良く使う	ときどき使う	全く使わない
本	1回生	30.8	50.0	15.4
	2回生	0.0	37.5	25.0
雑誌	1回生	3.8	42.3	38.5
	2回生	0.0	25.0	62.5
パソコン	1回生	3.8	26.9	46.2
	2回生	0.0	25.0	62.5
待ち合わせ	1回生	0	23.1	57.7
	2回生	0.0	25.0	62.5
DVD	1回生	0.0	19.2	61.5
	2回生	0.0	12.5	75.0
CD	1回生	3.8	19.2	57.7
	2回生	12.5	25.0	50.0

3-2. 本館利用で感じていること

(単位%)

		多い	普通	少ない
本	1回生	53.8	38.5	7.7
	2回生	50.0	37.5	0.0
調べ物の本	1回生	30.8	50.0	11.5
	2回生	25.0	50.0	12.5
雑誌	1回生	23.1	53.8	15.4
	2回生	25.0	50.0	0.0
CD	1回生	15.4	46.2	26.9
	2回生	0.0	62.5	12.5
DVD	1回生	15.4	53.8	19.2
	2回生	0.0	62.5	12.5
探し方	1回生	30.8	61.5	3.8
	2回生	37.5	37.5	0.0
司書の対応	1回生	23.1	69.2	3.8
	2回生	25.0	50.0	0.0

3-3. 行かない理由

(単位%)

	1回生	2回生	3回生
メディアコーナーで十分	22.9	38.5	35.9
鶴見学舎から遠い	70.8	81.5	74.4
行く必要がない	25.0	29.2	17.9
読みたい本がない	2.1	7.7	2.6
読みたい雑誌がない	2.1	3.1	0.0
聴きたいCDがない	0.0	3.1	0.0
見たいDVDがない	0.0	3.1	2.6
図書館の雰囲気がいや	6.3	1.5	0.0
手続きが面倒	8.3	12.3	2.6
なんとなく	16.7	6.2	2.6
試験前後には利用する	6.3	0.0	2.6

4. 資料の入手方法 (調べ物)

(単位%)

	1回生	2回生	3回生
自分の家の本を使う	26.0	34.2	50.0
メディアコーナーへ行く	72.7	87.3	90.5
本館へ行く	2.6	0.0	2.4
友達に借りる	0.0	6.3	16.7
公共図書館へ行く	5.2	5.1	4.8
自分で買う	7.8	15.2	35.7
インターネットで調べる	70.1	63.3	40.5

5-1. 「予約」制度の認知

(単位%)

	知っている	知らない
1回生	49.4	46.8
2回生	64.6	27.8
3回生	64.3	31.0

利用しない理由

(単位%)

	手続きが面倒	必要ない	時間がかかる	自分で買う
1回生	10.5	68.4	7.9	2.6
2回生	33.3	52.9	7.8	21.6
3回生	25.9	63.0	14.8	29.6

5-2. 「購入希望」制度の認知

(単位%)

	知っている	知らない
1回生	41.6	50.6
2回生	63.3	27.8
3回生	64.3	26.2

利用しない理由

(単位%)

	手続きが面倒	必要ない	時間がかかる	自分で買う
1回生	43.8	12.5	62.5	6.3
2回生	28.0	50.0	6.0	12.0
3回生	25.9	59.3	18.5	44.4

6. インターネットの利用

ホームページ

(単位%)

	良く見る	たまに見る	見たことがない
1回生	10.4	61.0	22.1
2回生	3.8	43.0	39.2
3回生	2.4	64.3	19.0

データベース

(単位%)

		良く使う	たまに使う	使ったことがない
医中誌	1回生	3.6	76.4	18.2
	2回生	16.2	45.9	35.1
	3回生	10.7	71.4	10.7
CiNii	1回生	10.9	80.0	7.3
	2回生	21.6	56.8	16.2
	3回生	14.3	75.0	10.7
その他 DB	1回生	0.0	47.3	49.1
	2回生	2.7	27.0	59.5
	3回生	0.0	10.7	60.7

7. よく読むまたは、メディアコーナーに入れてほしい雑誌

	1回生	2回生	3回生
1	NYLON	月刊 EXILE	with
2	SEDA	KERA	プチナース

8. 図書館への意見や要望

- ・課題をするときに分からないとがあれば調べるのに便利です
- ・看護の本が揃っていて分かりやすくて良い。本が新品のようにきれいですごい
- ・看護過程の本を増やしてほしい
- ・図書館に限らずですがもう少し集中できるスペースがほしい
- ・もうちょっと新しい看護系の資料を増やしてほしい
- ・医療系のDVDをもう少し増やしてほしい
- ・いつも笑顔でお付き合いくださりありがとうございます
- ・コピー代安くしてほしいです
- ・借りてもよい参考書を増やしてほしい。コピー機を増やしてほしい1台では足りない
- ・司書の先生に尋ねるとすぐに見つけていた本が見つかるので、司書の先生がいてくれるのはとてもありがたいです
- ・実習の時本が無くなるのが不安
- ・寒い
- ・よく使う本が1冊しかなくとりあいになる
- ・司書の方の対応がとてもよかったです。親切にして下さって本当にありがとうございました
- ・3年間ありがとうございました
- ・静かな環境がほしい

9. まとめ

毎年の特徴として、鶴見学舎メディアコーナーの利用は1回生は少なく、2・3回生が多くなっている。

利用の内容として、看護図書・看護雑誌は学年が上がるごとに多くなっているがファッション雑誌はどの学年もあまり利用していないことがわかる。

必要な本をどう探すかの問いに対しても2・3回生は司書に聞く度合いが多くなっている。

本館の利用は、1回生が多く、2・3回生はほぼ利用していない。1回生は城東学舎で授業が行われることが多く、利用しやすさが違っているためと思われる。

意見としては「静かな場所がほしい」「本・DVDを増やしてほしい」「司書の対応がいい」などとなっている。